

# 八千把校区周辺

Yachiwa School district

## 八代市地域防災マップ 洪水・高潮・土砂災害・地震・津波等 Yatsushiro City Disaster Prevention Map

〈WEB版八代市防災マップを見る〉 <https://www.city.yatsushiro.lg.jp/bousai/hazardmap/index.html>  
※右のQRコードからWEB版八代市防災マップをご覧ください。(スマートフォン等)

八代市防災行政情報配信サービス  
@InfoCanal



「避難情報」・「避難所開設情報」などの防災情報を「防災アプリ」や「登録制メール」などさまざまな手段で受信可能  
「防災アプリ」で防災マップや避難所開設状況など、防災関連情報が確認可能

### 登録制メール

登録されたメールアドレスに市の情報を配信します。スマートフォンをお持ちでない方、アプリの登録が難しい方はこちらをご利用ください。  
★登録方法  
(1) 携帯電話からメールアドレスを入力しメールを送る。  
[bousai.yatsushiro-city@raidnet2.ktaiwork.jp](mailto:bousai.yatsushiro-city@raidnet2.ktaiwork.jp)  
(2) メールサービス本登録のご案内が届きます。  
→メール本文記載のURLにアクセス・購読情報を設定→登録完了

### 一斉架電サービス(電話・FAX)

登録した方の固定電話、携帯電話、FAXに情報を配信します。  
・固定電話、携帯電話→音声で情報を伝達します。  
・FAX→文字で情報を伝達します。  
登録を希望される方は「一斉架電(電話・FAX)利用権」をダウンロードして、危機管理課まで提出をお願いします。(危機管理課、各支所、出張所、危機管理課、各支所、出張所、コミュニティセンターにも申請用紙を配置しております。)

### 戸別受信機

携帯電話・固定電話を所有していない方に戸別受信機を無償貸与します。登録を希望される方は「戸別受信機貸与申請書」をダウンロードして、危機管理課まで提出をお願いします。(危機管理課、各支所、出張所、コミュニティセンターにも申請用紙を配置しております。)

### 電話応答サービス

屋外拡声器(屋外スピーカー)で放送した内容を電話で聞き直すことができます。(24時間以内)  
電話番号:0800-200-3348(通話料無料)

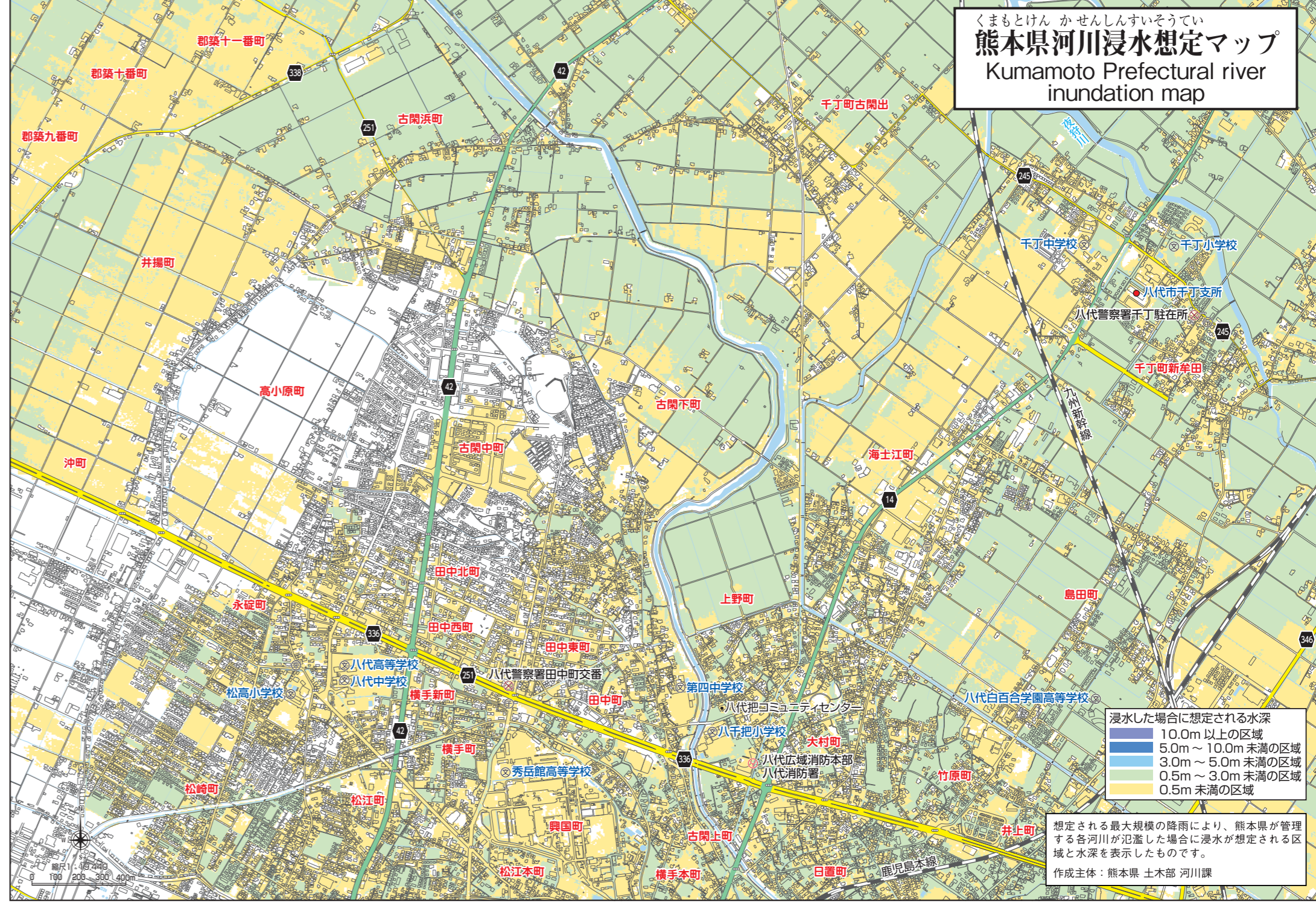
YAHOO! JAPAN 防災速報

様々な防災情報を迅速にプッシュ通知し、早め早めの行動判断をサポートします。「防災タイムライン」で事前の備えや行動を確認できます。

詳細はこちら

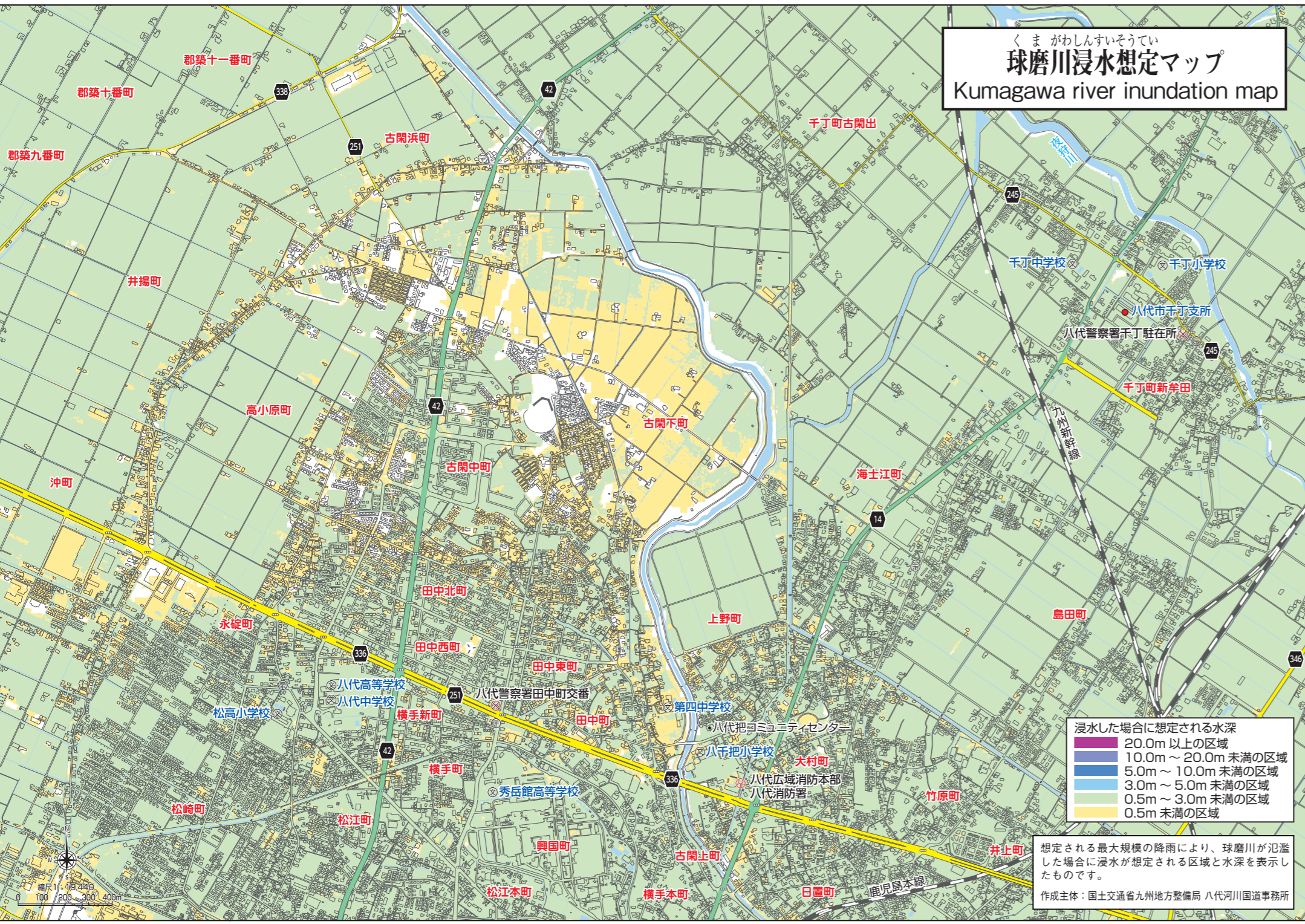


※八代市とヤフー株式会社は、令和2年10月に「災害に係る情報発信等に関する協定」を締結しています。



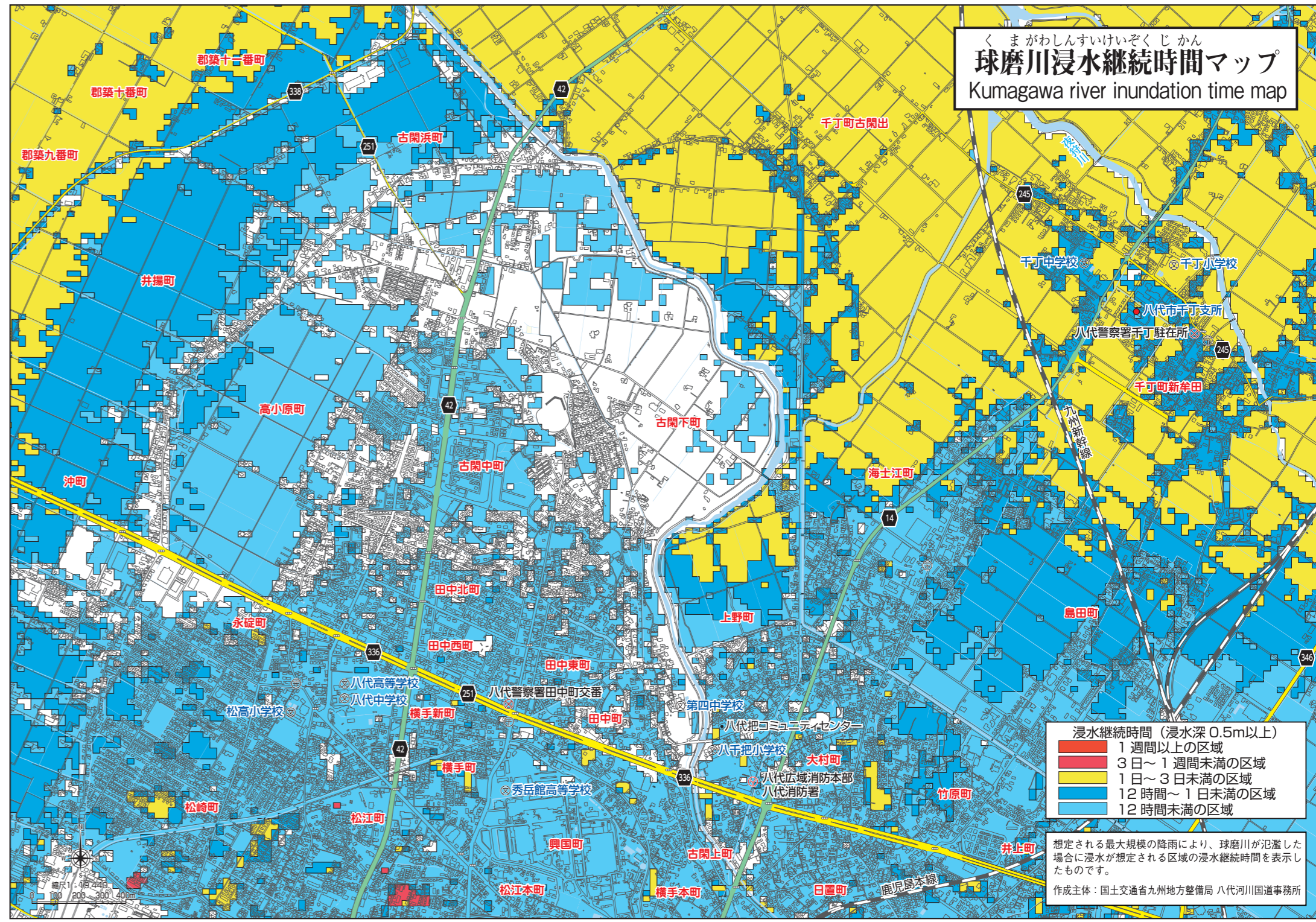
熊本県河川浸水想定マップ  
Kumamoto Prefectural river inundation map

浸水した場合に想定される水深  
■ 10.0m以上の区域  
■ 5.0m～10.0m未満の区域  
■ 3.0m～5.0m未満の区域  
■ 0.5m～3.0m未満の区域  
■ 0.5m未満の区域  
想定される最大規模の降雨により、熊本県が管理する各河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域と水深を表示したものです。  
作成主体: 熊本県土木部 河川課



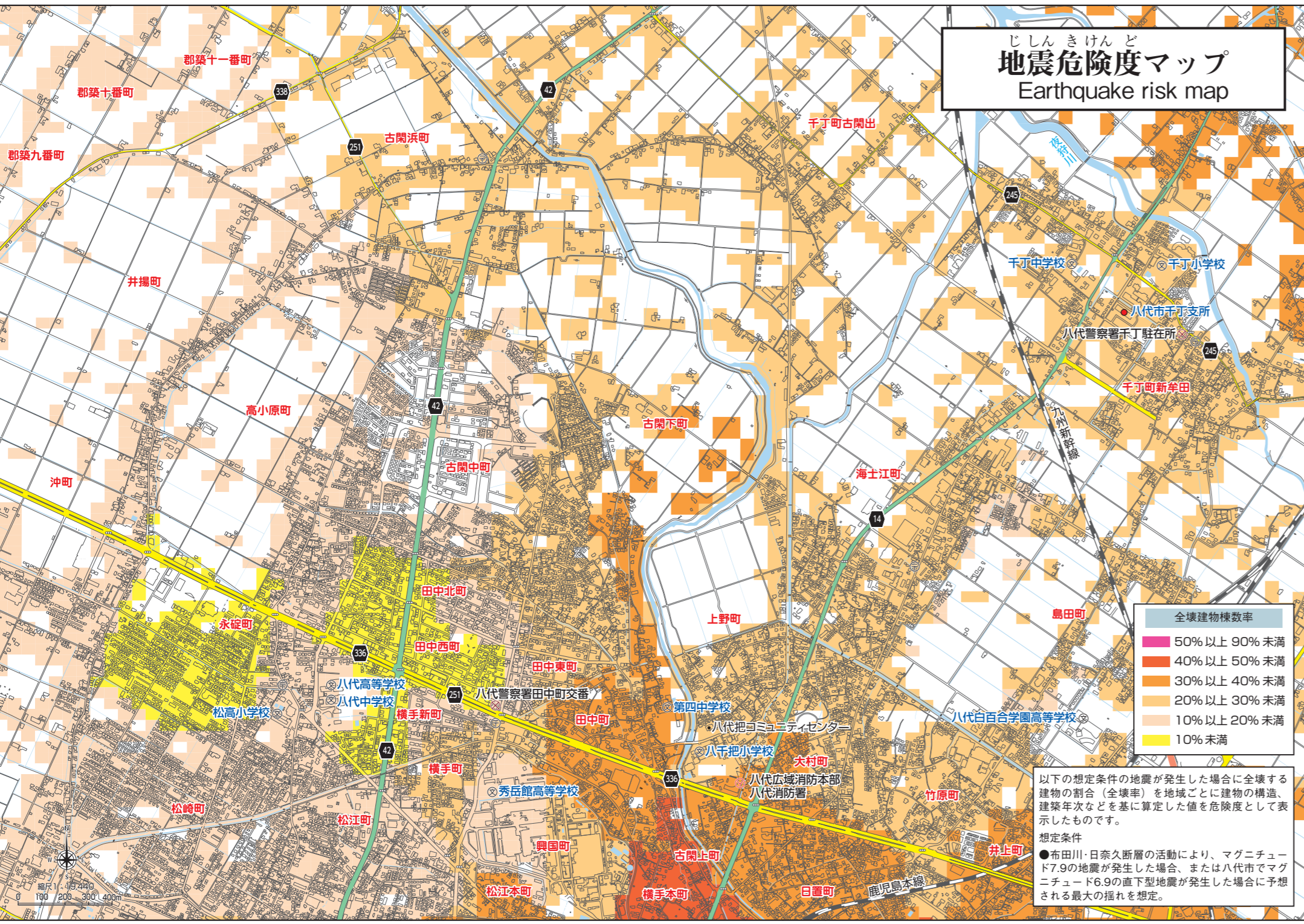
球磨川浸水想定マップ  
Kumagawa river inundation map

浸水した場合に想定される水深  
■ 20.0m以上の区域  
■ 10.0m～20.0m未満の区域  
■ 5.0m～10.0m未満の区域  
■ 3.0m～5.0m未満の区域  
■ 0.5m～3.0m未満の区域  
■ 0.5m未満の区域  
想定される最大規模の降雨により、球磨川が氾濫した場合に浸水が想定される区域と水深を表示したものです。  
作成主体: 国土交通省九州地方整備局 八代河川国道事務所



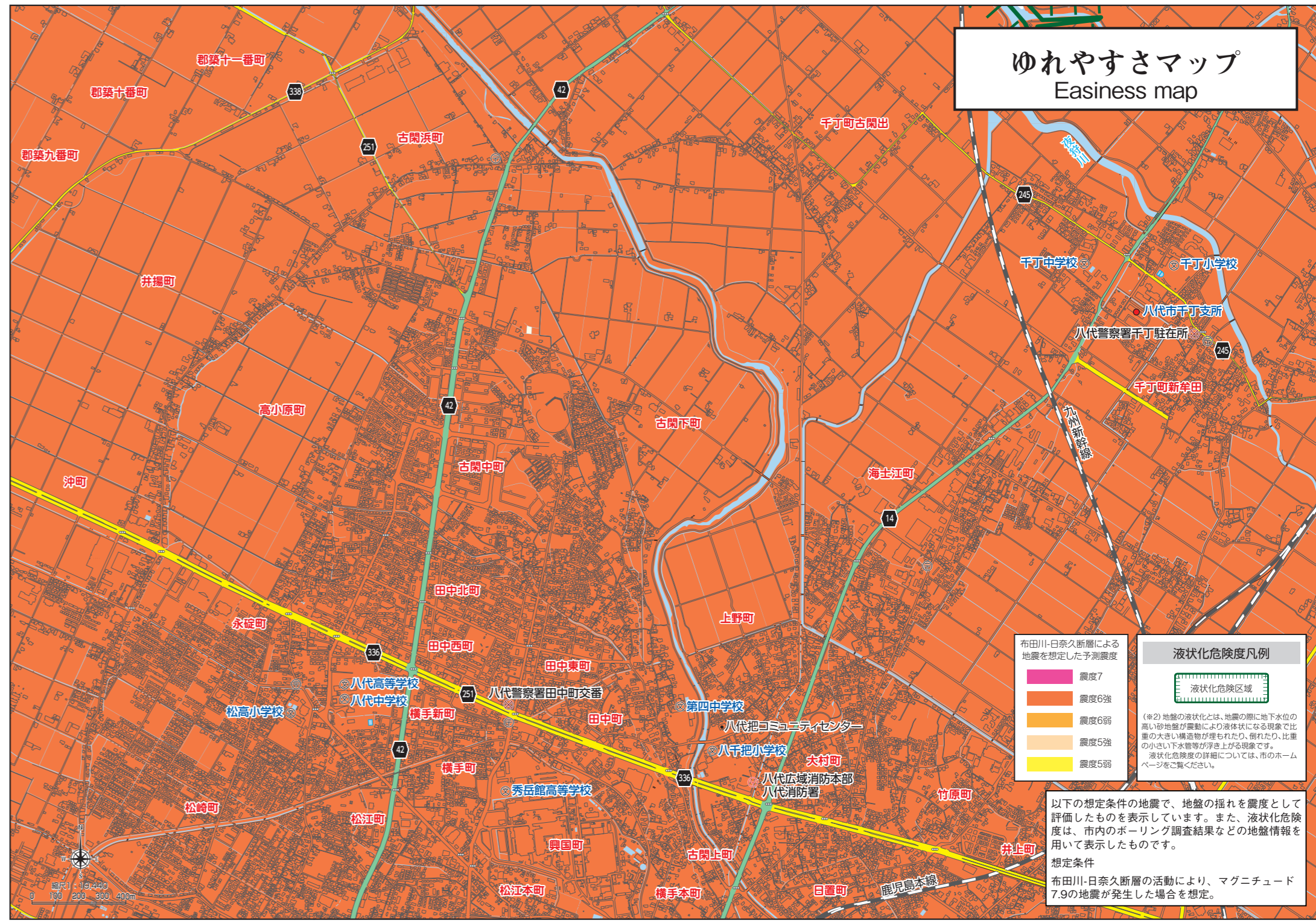
球磨川浸水継続時間マップ  
Kumagawa river inundation time map

浸水継続時間(浸水深0.5m以上)  
■ 1週間以上の区域  
■ 3日～1週間未満の区域  
■ 1日～3日未満の区域  
■ 12時間～1日未満の区域  
■ 2時間未満の区域  
想定される最大規模の降雨により、球磨川が氾濫した場合に浸水が想定される区域の浸水継続時間を表示したものです。  
作成主体: 国土交通省九州地方整備局 八代河川国道事務所



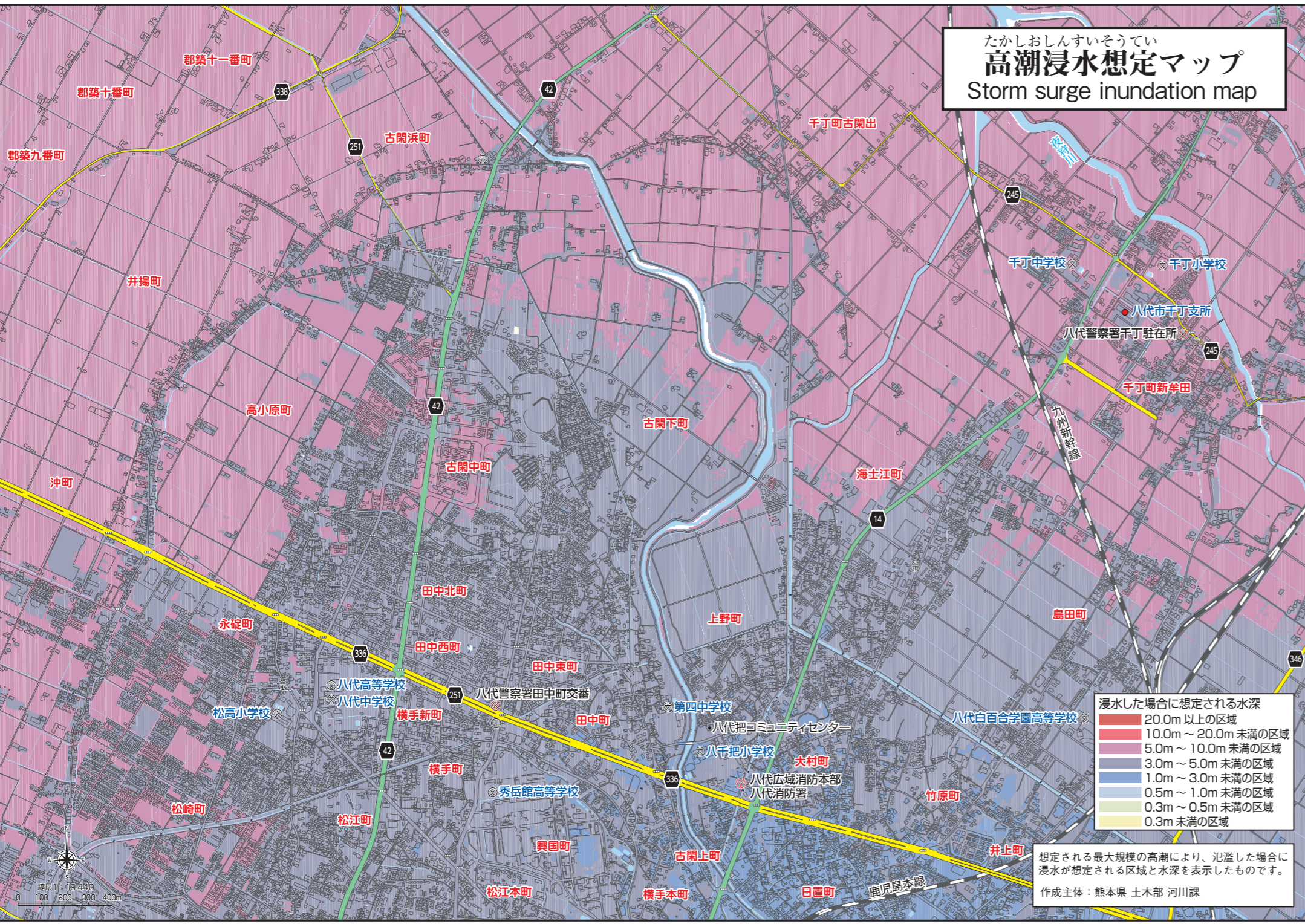
地震危険度マップ  
Earthquake risk map

以下に想定条件の地震が発生した場合に全棟する建物の割合(全棟率)を地域ごとに建物の構造、建築年代などを基に算出した地震危険度を表示したものです。  
想定条件  
● 東海・東南海・東北地震により、マグニチュード7.0の地震が発生した場合、または北陸・東海・東南海・東北地震により、マグニチュード6.9の直下型地震が発生した場合に予想される最大の揺れを想定。  
● 東海・東南海・東北地震により、マグニチュード7.0の地震が発生した場合、または北陸・東海・東南海・東北地震により、マグニチュード6.9の直下型地震が発生した場合に予想される最大の揺れを想定。



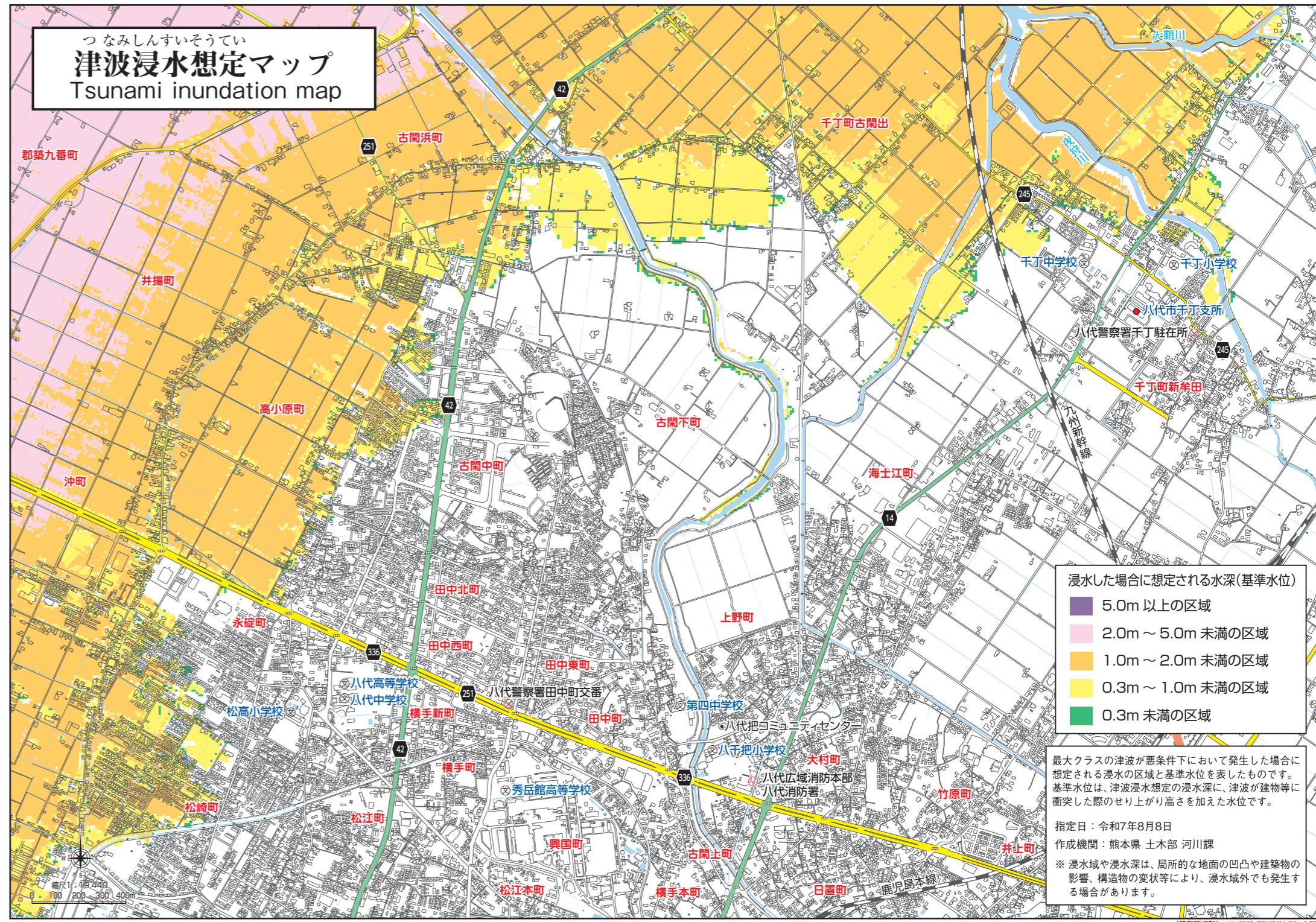
ゆれやすさマップ  
Easiness map

以下に想定条件の地震で、地盤の揺れを評価して評価したものを表示しています。また、液状化危険度は、市内のボーリング調査結果などの地盤情報に基づいて表示したものです。  
想定条件  
● 東海・東南海・東北地震により、マグニチュード7.0の地震が発生した場合を想定。  
● 東海・東南海・東北地震により、マグニチュード6.9の直下型地震が発生した場合を想定。



高潮浸水想定マップ  
Storm surge inundation map

浸水した場合に想定される水深(基準水位)  
■ 20.0m以上の区域  
■ 10.0m～20.0m未満の区域  
■ 5.0m～10.0m未満の区域  
■ 3.0m～5.0m未満の区域  
■ 0.5m～3.0m未満の区域  
■ 0.3m～0.5m未満の区域  
■ 0.3m未満の区域  
想定される最大規模の高潮により、氾濫した場合に浸水が想定される区域と水深を表示したものです。  
作成主体: 熊本県土木部 河川課



津波浸水想定マップ  
Tsunami inundation map

最大クラスの津波が襲来する際に発生した場合に浸水が想定される区域と水深を表示したものです。また、津波浸水想定水深は、津波浸水想定水深に、津波が建物等に衝突した際のり上がりを加えた高さを入水水位です。  
指定日: 令和7年8月8日  
作成機関: 熊本県土木部 河川課  
※ 浸水区域や浸水水深は、局所的な地盤の凹凸や建築物の配置、構造物の存在等により、浸水区域でも発生する場合があります。